

栃木県に駐屯した軍について調べる

《地-26》

栃木県に駐屯した軍（第十四師団 等）に関連する情報の調べ方をご紹介します。

目次

1. 調べるためのキーワード
2. 図書を探す
3. インターネットで調べる
4. 関係機関

1. 調べるためのキーワード

図書館の所蔵検索や各種データベースを検索する際に利用するキーワードの例です。
《キーワード》 第〇〇師団 第××連隊 連隊史 (大)演習 戦地名(例:ニューギニア、ペリリュー島) など

2. 図書を探す

○書架を探す

栃木県に関する資料は、3階地域資料室<地公>にあります。一般的な陸軍に関する資料は2階公開資料室<公2>、歴史に関する資料は4階公開資料室<公4>等にあります。

なお、栃木県立図書館の地域資料(栃木県に関する資料)は「栃木県立図書館郷土資料分類表」で分類された数字の順に並んでいます。

《関連分野の分類記号》 ※背ラベルの1段目の数字です。

●地域資料

T209.7	栃木県の昭和時代
T396	陸軍

●一般資料

210.7	昭和・平成時代 1926-
210.75	太平洋戦争
392	国防史・事情 軍事史・事情
396	陸軍

陸軍や戦争に関する情報は、栃木県内の市町村史誌にも収録されています。特に、陸軍が駐屯していた地域や演習が行われた地域には、詳細な記録も残されています。市町村史誌の多くは、地域資料室「T210～T279」の棚にあります。

また、当時の各新聞から情報が得られることもあります。新聞記事の探し方は、当館パスファインダー「栃木県内の新聞記事を調べる(地-8)」をご覧ください。

その他、書庫にも多数、資料があります。
書庫の資料をご利用の際は、職員にご相談ください。



○基本資料

- ・『栃木県史』(栃木県史編さん委員会／編 栃木県)
①通史編6(近現代1)【T209/24/6C】<地公>
②史料編 近現代2 【T209/24/3.16C】<地公>
③史料編 近現代3 【T209/24/3.17C】<地公>

①には、日清・日露戦争、第十四師団の設立や動向がまとめられている。②には、日清・日露戦争や明治後期の軍事に関する史料、③には、戦時下の生活や戦後処理等の大正期から昭和期の政治関係史料が収録されている。

- ・『陸軍師団総覧』(近現代史編纂会／編, 森山康平／[ほか]著 新人物往来社 2000)【396.21/16】<公2>(館内)
第1部には、平時と戦時で異なる師団編成や陸軍の設けた学校等、陸軍に関する全般的な内容について、第2部には、師団番号順に歴代師団長や編成時期、終戦時の所在地等、その歴史についてまとめている。

- ・『日本陸軍歩兵連隊』(新人物往来社戦史室／編 新人物往来社 1991)【396.5/1】<公2>

日本陸軍の約500の歩兵連隊の戦歴を地域別に紹介。栃木県からは宇都宮市で編成された、第十四師団歩兵第五十九連隊や第五十一師団歩兵第六十六連隊等を収録。

- ・『郷土部隊100選』(加藤美希雄／著 秋田書店 1972)【369/7】<書庫>

陸軍に所属した各地域の歩兵連隊の中から、100部隊を選び紹介。各歩兵連隊の活躍や、その歴史についてまとめている。

- ・『戦史叢書』全102巻(防衛庁防衛研修所戦史室／著 朝雲新聞社)【210.7/80/】<書庫>

昭和41年から昭和55年にかけて、当時の防衛庁防衛研修所戦史室によって編さんされた太平洋戦争史研究の基本文献。大本营関係34巻、陸軍戦史37巻、海軍戦史21巻、陸軍航空戦史9巻、年表1巻で構成され、昭和12年に勃発した支那事変(日中戦争)から昭和20年の太平洋戦争終結までを収録。

なお、防衛研究所ホームページ内の「戦史史料・戦史叢書検索」において、全文の電子版が公開されている。電子版については、誤植等が随時更新されている。

「戦史史料・戦史叢書検索」
URL: http://www.nids.mod.go.jp/military_history_search/

○明治・大正期に県内で行われた大演習

「○基本資料」で紹介した『栃木県史』や、演習が行われた市町村の発行する市町村史誌のほかに、以下のような関連資料も所蔵しています。

・『**栃木縣史 第16巻(皇族編・系圖編)**』(田代善吉／著 臨川書店 1972)【T209/2/2-16C】〈地公〉

※下野史談会刊の複製

栃木県内で行われた明治25年大機動演習、明治32年近衛機動演習、明治40年特別陸軍大演習、明治42年陸軍大演習及び、大正7年特別大演習についてまとめられている。

・『**明治天皇・御伝記資料 明治軍事史**』上・下 (陸軍省／編 原書房 1966)【210.6/76/5、6】〈書庫〉

・『**大正7年陸軍特別大演習栃木県記録**』 (栃木県／編、発行 1921)【T396/17】〈書庫〉(館内)

○第十四師団

日露戦争の最中である、明治38年4月18日に九州小倉で編成され、同41年9月の軍令により、宇都宮市に駐屯しました。太平洋戦争では激戦地へと展開した第十四師団の歴史は、以下のような資料にまとめられています。

・『**第十四師団史 日本陸軍の精鋭**』(高橋文雄／著 下野新聞社 1990)【T396/15/B】〈書庫〉(館内)

第十四師団の創設から、満州事変や支那事変(日中戦争)、太平洋戦争の終戦までをまとめた資料。

・『**宇都宮市史 第8巻 近・現代編2**』(宇都宮市史編さん委員会／編 宇都宮市 1981)【T211/75/8E】〈地公〉

・『**宇都宮輜重史 創設以来大東亞戦争に至る輝く宇都宮兵団・同輜重隊の活躍記録**』(沢田久一／編、発行 1973)【T396/1】〈書庫〉(館内)

・『**野州兵团奮戦記**』(高橋文雄／著 中央通信社 1983)【T396/10/C】〈地公〉

○太平洋戦争関連資料

栃木県内にあった陸軍の太平洋戦争に関連する資料は、以下のようなものがあります。

●金丸原飛行場について

・『**那須の太平洋戦争**』(北那須郷土史研究会／編 下野新聞社 1996)【T260/48/C】〈地公〉

・『**思い出の金丸原**』(下鳥喜工／編 金丸飛行会 1981)【T390/40/C】〈地公〉

●戦没者等を調べる場合には

県内出身者を一覧で探せる資料はありませんが、個人の手記のほか、以下のような資料に収録された名簿等から、探すことができます。

・『**栄光の五九連隊**』(「栄光の五九連隊」編纂委員会／編 宝木会 1980)【T390/5/C】〈地公〉

・『**〇二部隊かく戦えり 歩兵第66連隊誌**』(半田隆盛／〔ほか〕編 基部隊〇二会 1981)【T390/11】〈書庫〉(館内)

・『**歩兵第二百十四聯隊戦記**』(歩兵第二百十四聯隊戦記編纂委員会／編、発行 1974)【T390/26/A】〈書庫〉(館内)

・『**蒼空の青春 栃木県出身陸軍少年飛行兵の記録**』(水谷郷／編 栃木少飛会 1992)【T396/16】〈書庫〉(館内)

3. インターネットで調べる

・**リサーチ・ナビ 日本-軍事関係の名簿の調べ方** (国立国会図書館)

URL:https://rnavi.ndl.go.jp/jp/guides/post_515.html

国立国会図書館が所蔵する資料を中心に、陸軍省・海軍省の作成した名簿等の調べ方をまとめている。

・**レファレンス協同データベース** (国立国会図書館)

URL:<https://crd.ndl.go.jp/reference/>

全国の各種図書館で受けたレファレンス(質問回答)の事例を検索できるデータベース。類似する調べ物の回答プロセスを確認し、調査に活用できる。

当館で調査・回答した、栃木県内の陸軍に関連する事例も複数公開している。

4. 関係機関

・**栃木県高齢対策課 恩給援護担当**

当時の本籍地が栃木県であった、旧陸軍軍人・軍属関係の方の資料を保管。本人または三親等内の親族等に限る、申し出により旧軍人・軍属に関する情報を提供している。

※詳細については、以下のページをご確認ください。

なお、資料が保管されていない場合もあるため、事前の問い合わせが必要です。

「旧軍人・軍属関係情報の提供について」

URL:

<https://www.pref.tochigi.lg.jp/e03/welfare/koureisha/gunjijin/teikyoku.html>

・**防衛研究所**

URL: <http://www.nids.mod.go.jp/>

防衛省のシンクタンクであり、日本唯一の国立の安全保障に関する学術研究機関。安全保障や戦史に関する調査研究のほか、戦史史料の管理・公開を担っている。

史料室では、米国返還史料のほか、戦後厚生省復員局が整理保管していた史料、防衛研究所が自ら収集した史料等が閲覧できる。



栃木県立図書館では、さまざまなテーマや課題に関する資料・情報の調べ方、入手方法に関する相談に応じています。お気軽にご相談ください。

メール・FAX・電話でもお受けします。お問い合わせは下記までどうぞ。

栃木県立図書館 調査相談課

レファレンスサービス担当

火-金 9:00-19:00 土日祝 9:00-17:00

〒320-0027 栃木県宇都宮市塙田1-3-23

URL: <http://www.lib.pref.tochigi.lg.jp/>

TEL: 028-622-5112 FAX: 028-624-7855

E-Mail: chousaka@lib.pref.tochigi.lg.jp